

「脱炭素のトップランナー」を目指す 延岡市の取組み



ZERO CARBON CITY NOBEOKA

宮崎県延岡市

人口約11万人

- 製造業が集積
- 「現場のチームワーク」 ⇒ 脱炭素まちづくり
 - ⇒ 山・川・海の自然の豊かさ
 - ⇒ スポーツマンシップにあふれ理系人材多い
 - ⇒ DX・GXでトップランナーをめざす



日本経済を牽引するのは製造業



「製造業のまち」を「脱炭素の先進都市」に

どんなに品質の良い製品をつくっても
カーボンニュートラルに製造しなければ
取引してもらえなくなる・・・。



市民生活と地域産業のGXを実行する
まちだけが「選ばれるまち」に!



延岡市の主な取り組み

1. **市民生活**の脱炭素化
2. 市民の行動変容を後押しする地域通貨「のべおかCOIN」
3. **地域産業**の脱炭素化
 - (1) 製造業の脱炭素化 + 林業振興
 - (2) 再エネの推進と抑制のバランスを追求
 - (3) スマート + 脱炭素型 の農業の推進
4. SDGs未来都市として

1. **市民生活**の脱炭素化

環境省の「脱炭素先行地域」に選定（令和4年11月）

高度成長期を支えた住宅地の カーボンニュートラルによる再生・災害に強いモデルを全国へ

（脱炭素先行地域：宮崎県延岡市一ヶ岡地区《5,223人在住、高齢化率40%》）

民生部門の電力削減の取組み

要件①-1（民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロを実現する取組）

1 脱炭素先進エリア整備

市営住宅再編（A,B,C団地）による余剰地にテレワーク・シェアオフィス併設、ZEB条件事業所向け分譲地、公用車カーシェアやZEB子育て支援施設整備、EV充電スタンドなどを整備

2 脱炭素型での市営住宅再整備（PFI方式）

3 既存市営住宅等への太陽光発電設備・蓄電池導入

4 一ヶ岡下水処理場のカーボンニュートラル化

5 街灯・防犯灯、公共施設のLED100%化とRE100化

6 地域新電力会社設立（卒FITやRE100活用も検討）

再エネ+蓄電池+EMS整備により

災害時、大手電力会社の送電網が停電しても、再エネ網で早期に送電開始可能

⇒脱炭素と同時に災害対応力強化

7 再エネ・蓄電池費用やZEH・ZEB費用など国補助の協調補助

8 市民の「脱炭素行動」に確実につなげる地域通貨（のべおかCOIN）

地域通貨“のべおかCOIN”（R3.8月にスタートした地域通貨）にCNポイント（カーボンニュートラルポイント）を追加

9 エアコン買い替えや断熱改修など脱炭素につながる消費への補助

10 GHG排出量の見える化

市民一丸となった取組み

⇒脱炭素の早期達成、市内類似団地、さらには全国への展開へ



民生部門の電力削減以外の取組み

要件①-2（地域特性に応じた温暖化対策の取組）

① 乗合タクシー（現在3路線）のEV車化

② 市民向けカーシェア +EV充電スタンド+シェアサイクル

③ EV車・FCV車費用の国補助の協調補助

④ 免許返納時に多くポイント付与で脱マイカー推進

⑤ エリア内循環EVモビリティ

⑥ 家庭用コンポスト補助拡大及び市民農園利用促進

⑦ 都市ガスのカーボンオフセット

⑧ 「空飛ぶクルマ」による救急救命率向上

⑨ 地元林産材での省エネ改修に対し補助



※エリア内の塗りつぶし範囲は市営団地敷地（A～E）
※「空飛ぶクルマ」とは、国内外で研究開発や法整備が進められている、主に「電動」「自動」「垂直離着陸」を特徴とした次世代モビリティシステム

プロジェクトを実現する基盤

=テクノロジーを受け入れる力があり、助け合い活動が盛んな一ヶ岡の「市民力」

東京大学との連携協定に基づく人流データの収集・分析

① 令和3年度 東京大学による住民行動データ調査結果

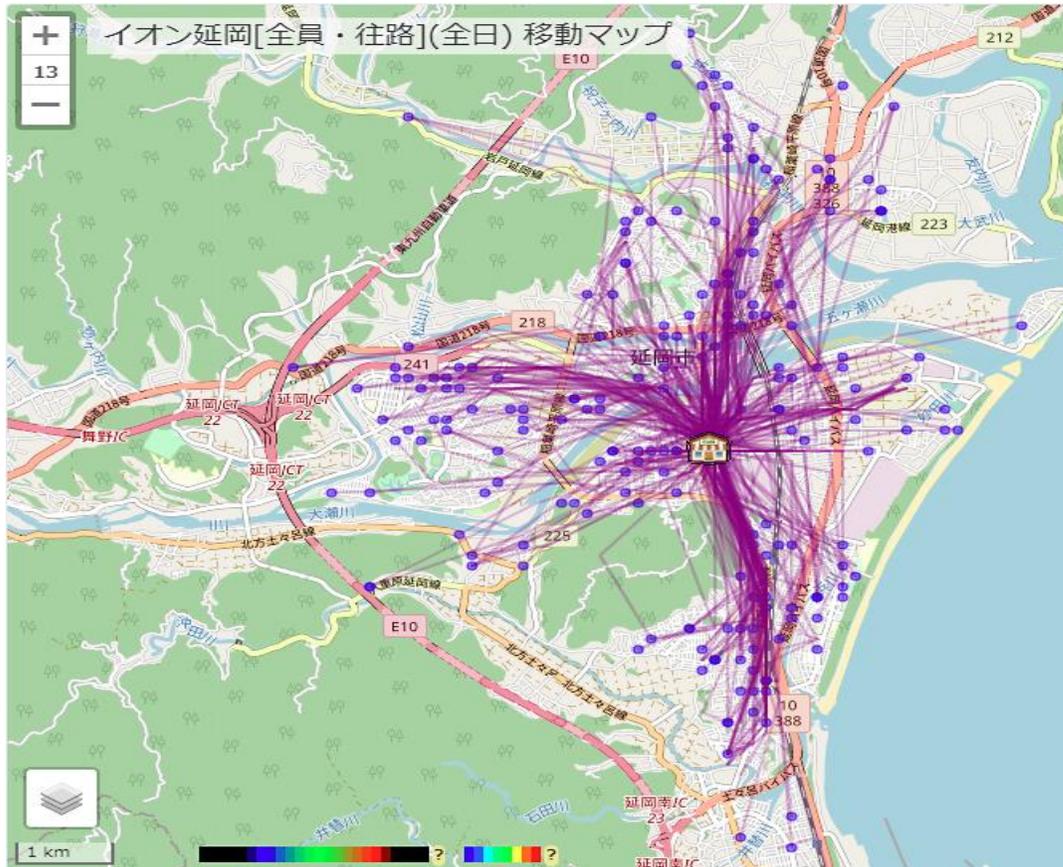
■実施期間 令和3年4月9日～6月30日

■被験者数 1,078人（有効数）

■結果概要

① 午前中にイオン延岡店に移動する動きが目立つ。

② 下図のように、イオン延岡店を中心に放射状の人の動きが見られる。



【イオン延岡店に関する人流の特徴】

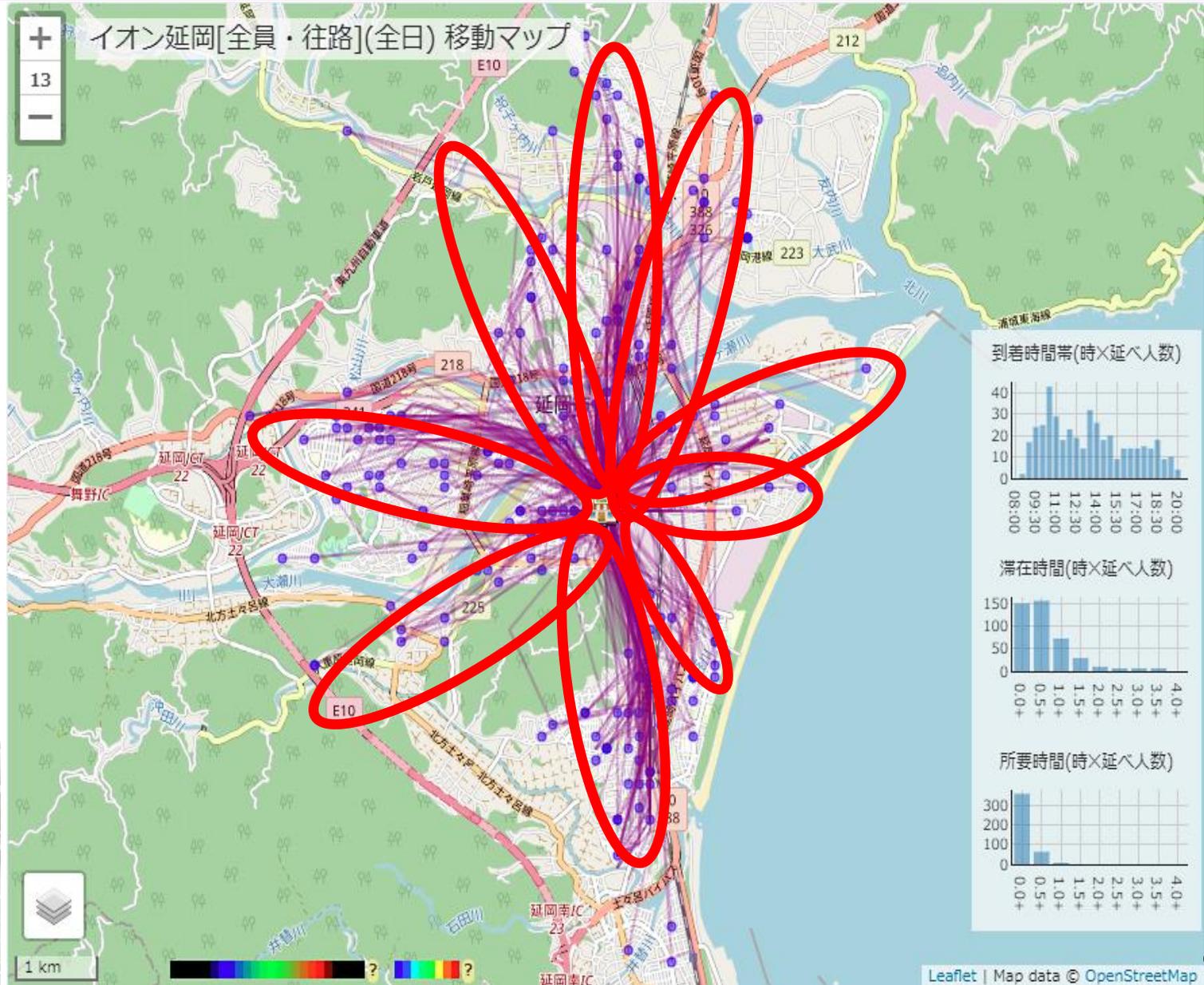
午前中～15時頃に到着のピークがある

30分以内の滞在が多い

30分以内で到着する人が多い

② 新たなバス路線等の実証運行についての提案

- ① イオン延岡を中心としてバス路線を放射状に順次再編
- ② その一環として、旧延岡市内の北部と南部に令和7年4月1日から循環バスの本格運行を開始
- ③ 今後、午前中にイオン延岡店を通過する便の増便なども検討



脱マイカー社会推進のためのオンデマンド交通導入事業

令和4年11月1日

オンデマンド交通「チョイソコのべおか」出発式



2. 地域通貨「のべおかCOIN」の活用

延岡市の地域通貨

「のべおかCOIN」

☆ 市民の皆さんの
2.8人に1人が利用！

☆ 健康づくり、脱炭素行動
などでオトクに！



のべおか脱炭素アプリ



「デコ活」ポイントキャンペーン

○再エネ・省エネ設備等の進呈ポイント(16項目)

令和6年12月20日まで!

設備等の項目	ポイント数	設備等の項目	ポイント数
ZEH住宅	15,000	薪ストーブ	5,000
太陽光発電設備	7,000	再エネ由来の電力契約	3,000
エネファーム	6,000	エアコン	2,000
EV・PHEV(再エネ充電)	6,000	冷蔵庫	2,000
EV・PHEV(通常電力充電)	4,000	テレビ	500
蓄電池	5,000	LEDシーリングライト	500
エコキュート	5,000	LED電球	300
太陽熱温水器	5,000	コンポスト	100

○詳しくは、「デコ活」ポイントキャンペーンで検索してください。



生ごみ削減の取組み

- 電動生ごみ処理機やコンポストを購入した方への**購入費補助を令和5年度から増額。**
 - 「**生ごみ堆肥の受入れ**」の清掃工場での受入れを**令和5年度から開始。**
受け入れた堆肥は、延岡植物園などで活用。
- ※ 1回の持込みに**地域通貨「のべおかCOIN」**を250ポイント進呈

3. **地域産業**の脱炭素化

延岡市の「製造業脱炭素化プラス林業振興」の取組み

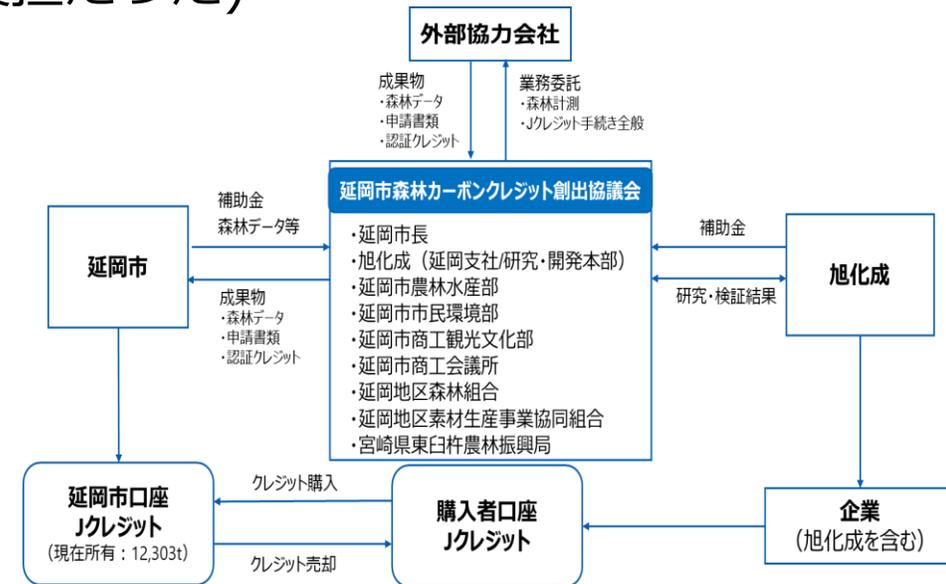
1. 「森林所有者費用負担ゼロ」による再造林の推進



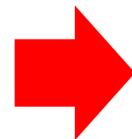
延岡市は、**コスモス薬品様からの企業版ふるさと納税を活用し、「森林所有者費用負担ゼロ」で再造林を進めています。**
(以前は国51%・県24%・市8%・森林所有者等17%負担だった)

2. J-クレジット化促進による更なる脱炭素化

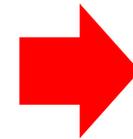
延岡市は、**旭化成(株)様や市内経済界などと共同で協議会を設置しました。**



宮崎県は33年
連続でスギ生産
「日本一」



延岡市は宮崎県内
で一番森が多い



延岡市は「日本一
の森のまち」

県内初・経済界と連携してJ-クレジット活用による産業の脱炭素化スタート (令和5年6月14日)



延岡市再生可能エネルギー推進のあり方に関する検討委員会

～ 再エネ促進と設置規制のバランスを図る条例づくりをめざす ～

氏名（敬称略）	役職等
内田 千博	延岡地区森林組合代表理事組合長
幸田 雅治	神奈川大学法学部教授・弁護士
迫田 達也	宮崎大学工学教育研究部教授
白岩 紀人	みやまパワーHD代表取締役社長
座長 高村 ゆかり	東京大学未来ビジョン研究センター教授 (環境省中央環境審議会会長)
鶴永 貴史	チームくまもり宮崎県支部長
難波 裕扶子	シンク・オブ・アザーズ代表取締役
森口 正輝	延岡市区長連絡協議会会長
吉玉 典生	延岡商工会議所会頭

学識経験者、法律家、林業者、経済団体、環境保護団体、住民代表など
多様な主体が参画して検討

再エネ促進と設置規制の第1弾の対応 (令和7年6月)

- ・ 「**第一次促進地域**」の選定
- ・ **ガイドライン強化**

スマート+脱炭素型農業の推進

株式会社テムザック（本社：京都市。複数のロボットが互いにコミュニケーションしあって協働する分野のパイオニア。）と延岡市は、令和4年12月15日に進出・連携協定を締結。

延岡市川島町に研究開発拠点を設け、北浦町古江の田において、ロボットによる米粉用稲作を開始。



従来の稲作とは異なる方法で、狭く区画の不整形な田でも効率的な耕作が可能。スマートフォンなどでの遠隔操作も可能。

- ・ソーラーパネルを備えたロボットによる籾の直播
- ・合鴨農法のカモの代わりに複数のロボット（AIで「群れ制御」）を活用して雑草を抑制
- ・収穫も不整形な田でも収穫作業が可能なロボットで収穫
- ・脱炭素型プラントによる米粉製造を目指す



宮崎大学農学部の
学生も参加します！

第4回 のべおか 里山塾

国や民間の専門機関との連携により理論と実践の両方が学べます！



鳥獣対策講座 《くりワナ仕掛け現地研修》 ツビエ活用研修 ロボット活用実習

開催日 2025 2/22(土)～2/23(日) **定員** 定員 30名 (14名まで)

会場 2/22(土) 9:00～北川町川坂母子健康センター 他
2/23(日) 9:00～北川町川坂母子健康センター 他
13:00～北清町古江地区農地(水田)

募集期間 2025/1/17(金)～2/13(木)
※募集が満了している場合はご了承ください！

授業料 無料
(宮崎大学の受講料、旅費代、農具代等は各自負担です！)

お申し込み 
お申し込みの
QRコード

お問い 宿泊を希望される場合は
農家民泊をご利用ください。
(お泊りの手はずは事務局で行います！)

講師紹介



鳥獣対策基礎講座

講師 竹内 正彦 氏

動物行動管理センター(COPE) 代表

動物行動管理センター(COPE) 代表
鳥獣対策専門家 農産・食品産業技術総合研究機構
畜産研究部門 動物行動管理研究領域 研究領域長



鳥獣対策基礎講座

講師 田口 洋美 氏

日産サトウ菜園の研究開発員

旭通食品株式会社 生産技術センター 研究開発員
旭通食品株式会社 鳥獣対策アドバイザー



鳥獣対策基礎講座

講師 池田 透 氏

日本水産省農産物野生鳥獣被害対策アドバイザー

日本水産省農産物野生鳥獣被害対策アドバイザー
宮崎県 水産部 水産物野生鳥獣被害対策アドバイザー
日本水産省農産物野生鳥獣被害対策アドバイザー



《くりワナ仕掛け現地研修》

講師 原田 勝美 氏

お茶種園(株)代表取締役(代表) 兼 代表取締役

お茶種園(株)代表取締役(代表) 兼 代表取締役
NPO 法人ファームिंगサポート北海道 当初代表理事
《くりワナ》によるエゾシカ捕獲数年間 300 頭
農林水産省農産物野生鳥獣被害対策アドバイザー
農林水産省鳥獣対策優良活動表彰
農林水産省農産物野生鳥獣被害対策専門家(被害防止部門) 受賞

申し込み
お問合せ

一般社団法人 民間観光協会
TEL : 0982-29-2155

延岡市林務課
TEL : 0982-22-7019



第4回 のべおか里山塾 カリキュラム

※雨天等開催日の都合によりカリキュラムが変更になる場合があります。

1日 2/22(土)

会場 北川町川坂母子健康センター 他

- 10:00 開校式
- 10:15 鳥獣対策基礎講座Ⅰ(座学)
【講師】農研機構 竹内正彦 氏
【講師】田口洋美 氏
- 13:00 鳥獣対策基礎講座Ⅱ(座学)
【講師】池田 透氏
- 14:00 宮崎大学生が考える鳥獣対策(研究発表)
- 15:00 《くりワナ仕掛け現地研修(実践)》
【講師】ファームイングサポート北海道 原田 勝美 氏

2日 2/23(日)

会場 北川町川坂母子健康センター 他
北清町古江地区農地

- 9:00 ツビエ活用研修
【講師】特産専門家・ハウス食品
- 13:00 ロボットを活用した稲作研修
【講師】(株) テムザック
- 16:30 終了式

● 鳥獣対策基礎講座



竹内 正彦 氏

国立研究開発法人 農産・食品産業技術総合研究機構
畜産研究部門 動物行動管理研究領域 研究領域長

- 食料生産現場における野生鳥獣の被害を軽減する方策の研究に関わるとともに、自然や地域のイノベーションなどを大規模現場の管理について研究。
- 鳥獣被害では、被害の発生防止技術の開発を主とし、畜産現場の鳥獣被害にも着手し、また、対策を減らす人の能力や作業性を向上し、産地対策を推進し、やむを得ない場合を見つけていくことにも関与を併せて研究。

● 鳥獣対策基礎講座



田口 洋美 氏

日産文化研究所代表、東北芸術工科大学名誉教授
北海道大学アイヌ・先住民族センター客員研究員
農林水産省農産物野生鳥獣被害対策アドバイザー

- 日本の民俗学、人類学、地理学、環境学の学者、日本サトウ菜園の専任講師。
- 野生動物の生態と農との関わりや被害発生や対策について研究。
- 北海道中部を中心としたアイヌ民族の伝統的慣習と農業について研究。

● 鳥獣対策基礎講座



池田 透 氏

北海道大学 名誉教授
国際自然保護委員会 (IUCN) 外来生物専門家グループ委員
日本哺乳学会哺乳類保護管理専門委員長

- 鳥獣被害の軽減の第一人者、鳥獣の行動や被害対策を研究。
- 丹波湖の生態・行動・野生動物への影響と人間社会への対応策、世界各地におけるシカと動物の関わりについて、生態学・行動学等の観点から野性動物を主軸に研究。

● 《くりワナ仕掛け現地研修》



原田 勝美 氏

NPO 法人ファームイングサポート北海道 当初代表理事
《くりワナ》によるエゾシカ捕獲数年間 300 頭
農林水産省農産物野生鳥獣被害対策アドバイザー
農林水産省鳥獣対策優良活動表彰
農林水産省農産物野生鳥獣被害対策専門家(被害防止部門) 受賞

「密着のべおか里山塾」

「宮崎のヒデちゃん」

「BUZZ MAFF」

で検索してご覧ください。

※ 「のべおか里山塾」 への多くの皆様のご参加をお待ちしています。

4. S D G s 未来都市として

令和5年5月19日「SDGs未来都市」に選定

延岡市は脱炭素先進地・SDGsのショーケース



ユネスコエコパークの山々



豊かな森林・山々から
きれいで栄養分豊かな川が
海に注ぐ
※五ヶ瀬川8年連続水質日本一



➢ 水質九州1の海水浴場
➢ 漁獲高全国7位の
豊かな海
(いわし日本一)



川が水力発電・製造業を育む
(旭化成(株)創業100周年)



- 令和3年に国のスマートシティに選定された
- 令和4年に国の脱炭素先行地域に選定され、ロボットによる耕作もスタート



世界の走り
美し闘いを
宮崎 大分で

マイナビ
TOUR
de KYUSHU
ツール・ド・九州
州

熱い走りを
美しい九州を
世界へ

2025 EXHIBITION

佐世保クリテリウム
SASEBO
10.10 FRI

2025 STAGE 1

福岡ステージ
FUKUOKA
10.11 SAT

2025 STAGE 2

熊本ステージ
KUMAMOTO
10.12 SUN

2025 STAGE 3

宮崎・大分ステージ
MIYAZAKI・OITA
10.13 MON

ツール・ド・九州で
初のタッグ開催
全国的にも珍しい
県境をまたぐコース

延岡市



佐伯市

～下阿蘇ビーチ～



発祥！チキン南蛮

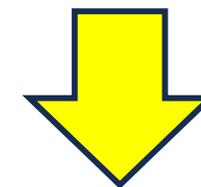
～空の公園～



絶品！佐伯寿司



宮崎県
延岡市役所前 スタート



大分県佐伯市
さいき城山桜ホール前
ゴール

